

12月6日・協会創立記念大会に集まった協会員。ゲーム前にまず1枚



盛大に記念大会・総会

64人集い親睦ダブルス

協会は12月6日(日)午前9時から市民公園で協会創立記念大会と総会を開催。協会員64人が参加。Aコートでの記念大会は男女別に即席ペアによる4ゲーム先取・ノーアドのダブルス。「にわかペア」ながら息の合ったプレーを見せていた。正午から体育館会議室で総会。業務部、運営部、会計&監査の報告を受けて討議。高木順会長の続投を決めた。(2面へ続く)



即席ペアでの親睦ダブルス。バックハンドスライスを構えるヤオちゃん(手前)

協会創立から45年

昭和48年12月・軟式経験者ら

「毛の生えた球でやろまあ！」

昭和48年(1973年)12月、軟式庭球経験者数人が軽いゴム毬に飽き足らず、「毛の生えた球でやろまあか」と瀬戸信用金庫総合グラウンド(現・緑町2丁目)のコートで白い硬式球を打ち始めたのが協会の起源。発起人は加藤昇、高木馨の両氏をはじめ、加納文治、近藤弘、水野良弘、酒井半太郎、福岡堅の各氏ら(いずれも故人)。「硬式庭球協会」と名乗り、月に2回ほど、たばこを賞品に仲間内の大会を開いていたが、まだ同好会的な活動。49年5月、市体育協会へ加盟申請したが「軟式協会の下で活動すべし」と却下。それでも諦めず、軟式との違いを熱心に訴え、交渉を重ね51年4月、市体協に加盟した(加藤昇会長・会員122人)。「協会35年史」要約。で、毎年寒い12月に記念大会。



「続投」の声に満場一致、割れんばかりの拍手で現・高木順会長に写真を13選した。規約により役員のうち、会長は総会決定事項。総会では会長の年間総括、業務、運営、会計&監査の各部活動報告を承認した後、会長選出に移り、立候補、自薦、他薦を募集。

高木会長13選

午前9時集合。受付で参加の記名。記念撮影後、男女別に無作為のグループ分け。即席ペアを組み、交代しながら正午前まで親睦ダブルスの熱戦。総会後は再びAコートに戻ってゲームを楽しみ、午後5時前に散会した。

即席ペアで熱戦

各部の活動報告を承認

体育館での総会は本人出席64、委任85の149人出席で成立。議長に加藤徳太郎氏を選出。会長の年間総括、業務部、運営部、会計・会計監査の各活動報告を拍手で承認。市への要望など質疑の後、現・高木順会長の13選を満場一致で決めた。

会員増え212人

——高木会長年間総括

天候に恵まれた1年。盛夏の旭對抗戦は猛暑和らぎ気温35度超えず、最終戦の壮年

業務、会計が
運営、活動を
報告



レディースも穏やかな日和。2大会で予備日は使ったが予定の全大会終了。

会費の徴収漏れを解消

会費の徴収、参加費徴収の漏れがなくなつた。会員証の提示、会費納入猶予期間の撤廃、会員名簿管理の徹底の効果。

会員数は総会現在217人(うち新入会員49・昨年1185人、新入会員51)。往復はがきによる継続・退会の選択の問いに、「退会」意思表示は5(昨年17)。従つて28年度は212人の会員数でスタートとなる。今年度の市への要望のうち、東コートのおムニ全面張り替えが3月末完了。また、市民公園Bコートのネットポストの修理により正規の高さに修正を完了した。今年は各大会とも出場が多く、市選手権、ミックス大会、100歳ダブルスは募集枠満杯。昨年流れていたレディースビギナー大会も9ペアで開催。団体戦は募集数再検討の必要あり。高校生3大会は250人を超す大規模な大会。運営は大変だが、この地方の高校生の競技レベルの向上に貢献している。テニス教室は低調だった。60人募集に対

財政健全 繰り越し40万円

会計は石川均氏が報告。前期繰越金30万799円スタート。「入」を確実に「出」を締めた。主な収入は会費(継続156人、新規61人)計70万円。有料の団体戦、市選手権の出場料14万円弱。3教室(春季、レディース、ナイター)受講料計9万円。高校生3大会の収支はすべてプラスマイ0。大会出場収入は、協会の出場が多く収入は、春季大会、秋季大会とも3万円前後と多くない。

ラケット加藤さん

71歳ハッピーバースデー

総会のフィナーレを飾る恒例の「お楽しみ福引き」(加藤スポーツ提供)。グリッパテラプ、ソックスなどのグッズのほか、当たってほしいものも当たる。1等は張り上がりラケット。今年は何と、ウィルソン・錦織モデル。抽選が進む。ため息が続く。大詰め。残り2枚・2人。ラケットか、7億円の夢か! 7億は杉浦敏光氏、ラケットは加藤昭生氏に決



主ラケットをゲット! 加藤さん@Vサイン

し春季は6人。ナイター教室は21人。20人募集のレディース教室は6人だった。月4回の練習会参加は毎回20人前後。以前と比べれば増加。スポレク大会は故障者多く、出場辞退。旭連盟との対抗戦は26勝20敗で雪辱。今年の「仕事納め」は瀬戸駅伝(12月13日)への走路員の派遣。最後に協会員みなさんの協力に感謝。

「7億の夢」杉浦さん



「わっ、どうしよう7億円」

2品のうち、「ジャンボ7億円かも」を引き当てた杉浦さん。「1枚? 3枚? 3枚なら10億円だよな。当分楽しませてもらいます」と夢を膨らみます。「1割協会寄付かある。当たったら、こっそり居なくなりませよ」と、トンズラ宣言。「ダメ!」と「までも追いかけます!」と稲垣運営部長。

業務部報告

▽練習会 4月~10月、水曜夜を中心に月4回計27回実施。平均20人弱参加。練習会コート確保、かなり苦労。
▽会報「STK」 昨年総会以降1105、115号の6号発行。111号からA4判に大型化。会報届かない人、お申し出を。

運営部報告

▽全大会、3教室と指導者講習会、森林練習会を予定通り実施。折角の森林練習会は参加少数。大勢来て下さい。
▽ドロー決定までの過程を説明。
▽人気大会の募集枠拡大など検討必要。
▽大会出場申し込み書の記入は正確に。フリガナも。100歳ダブルス、壮年レディースには必ず年齢記入を。

会員からの要望

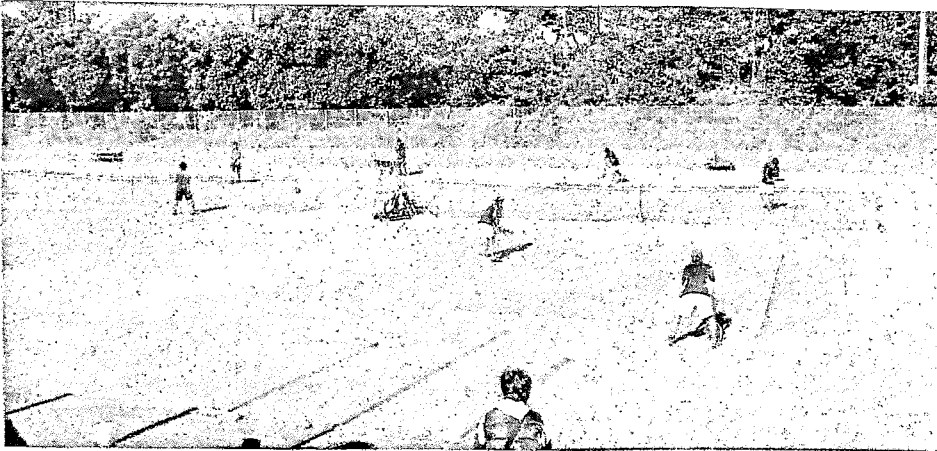
▽コート確保に関し瀬戸市民優先措置を
▽ナイター、11月もやってほしい

高校学年別大会

第5回瀬戸地方高校
 生学年別大会は10月
 31日(土)、11月3日
 (火・祝)の2日間、市民
 公園で開催。1、2年
 生の男女計264人が
 単複8部門に熱戦を
 展開した。
 戦績は、いずれも準
 々決勝以降。

8部門 264人熱戦

高校学年別大会で熱戦を繰り広げる
 男子選手たち(11月3日・市民公園A)



男子単=1年・川辺(瀬戸西)/2年・鈴木(長久手)
 女子単=1年・浅井(栄徳)/2年・小黑(聖霊)

【男子】

<1年単>

川辺 笙太(瀬戸西)	62
山本裕太郎(長久手)	60
日極 幸樹(瀬戸)	62
梅村 拓斗(瀬戸北)	62
棚橋龍之介(長久手)	62
大吉 巧馬(瀬戸北)	60
鈴木 岳(栄徳)	62
鈴木 魁人(長久手)	62

川辺 笙太

[3決] 日極 6-1 大吉

<1年複>

松本・奥(瀬戸西)	64
前原・田辺(旭野)	61
豊福・卯花(栄徳)	61
玉木・水野(栄徳)	61
小田・石原(旭野)	61
古川・佐藤(旭野)	62
赤堀・杉江(旭野)	63
南・井上(長久手)	63

玉木・水野組

[3決] 赤堀・杉江 7-5 松本・奥

<2年単>

加藤 大輔(栄徳)	60
蟹江 祐司(長久手)	wo
緒方 隼人(旭野)	63
鈴木 拓夢(長久手)	63
早瀬 友稀(瀬戸北)	62
藤嶋 英治(瀬戸西)	61
近藤 修平(旭野)	60
幸島 丈(瀬戸西)	60

鈴木 拓夢

[3決] 藤嶋 Ret. 加藤

<2年複>

物部・工野(旭野)	62
湊・祖父江(瀬戸西)	64
前田・渡邊(旭野)	62
須田・林(瀬戸窯業)	62
加藤康・加藤海(瀬戸西)	62
長山・岡本((長久手)	63
西口・竹尾(旭野)	64
伊藤・鈴村(瀬戸西)	64

伊藤・鈴村組

[3決] 須田・林 6-4 加藤康・加藤海

【女子】

<1年単>

浅井 紀乃(栄徳)	60
稲垣 綾乃(旭野)	60
白水 希美(旭野)	60
関 光紗(栄徳)	60
小出 千尋(旭野)	60
河合亜朱草(瀬戸北)	64
藤田 麻衣(栄徳)	62
井上 知美(長久手)	62

浅井 紀乃

[3決] 小出 6-3 関

<1年複>

秋田・太田(瀬戸西)	wo
対戦なし	wo
森山・田中(旭野)	62
杉・田中(カピタ)	62
水越・原田(栄徳)	61
伊藤・川村(瀬戸西)	63
田中・田中(栄徳)	62
松下・菊地(旭野)	62

伊藤・川村組

[3決] 森山・田中 6-3 松下・菊地

<2年単>

小黑江莉果(聖霊)	60
西川理奈(栄徳)	wo
菱田幸歩(栄徳)	61
仲 佑菜(栄徳)	61
池田千朋(旭野)	63
加藤陽乃(聖霊)	62
水野那南(瀬戸西)	60
山村伊吹(長久手)	60

小黑 江莉果

[3決] 加藤 Ret. 仲

<2年複>

小林・人見(聖霊)	60
角・田中(カピタ)	60
秋田・山本(旭野)	65
大野・伊藤(瀬戸西)	65
神戸・加藤(旭野)	65
山口・尾関(旭野)	76
加藤・三輪(瀬戸西)	65
藤岡・山中(長久手)	65

小林・人見組

[3決] 神戸・伊藤 6-3 秋田・山本



戦い終えて男子表彰式

男子複 1年 玉木・水野(栄徳) / 2年 伊藤・鈴村(瀬戸西)
 女子複 1年 伊藤・川村(瀬戸西) / 2年 小林・人見(聖霊)

<成績>

- [1年男子単・29人]
 優勝=川辺 笙太(瀬戸西)
 準優勝=鈴木 岳(栄徳)
 第3位=日極 幸樹(瀬戸)
 大吉 巧馬(瀬戸北)
- [1年男子複・28組]
 優勝=玉木利玖・水野公斗(栄徳)
 準優勝=古川敬悟・佐藤元治(旭野)
 第3位=赤堀稜斗・杉江知輝(旭野)
 松本侑紀・奥 陽平(瀬戸西)
- [2年男子単・32人]
 優勝=鈴木 拓夢(長久手)
 準優勝=幸島 丈(瀬戸西)
 第3位=藤嶋 英治(瀬戸西)
 加藤 大輔(栄徳)
- [2年男子複・24組]
 優勝=伊藤大樹・鈴村直人(瀬戸西)
 準優勝=物部謙次郎・工野新之助
 (旭野)
 第3位=須田 玄・林 聖大(瀬戸窯業)
 加藤 康・加藤 海(瀬戸西)
- [1年女子単・15人]
 優勝=浅井 紀乃(栄徳)
 準優勝=井上 知美(長久手)
 第3位=小出 千尋(旭野)
 関 光紗(栄徳)
- [1年女子複・17組]
 優勝=伊藤・川村(瀬戸西)
 準優勝=秋田・太田(瀬戸西)
 第3位=森山・田中(旭野)
 松下・菊地(旭野)
- [2年女子単・22人]
 優勝=小黑 江莉果(聖霊)
 準優勝=山村 伊吹(長久手)
 第3位=加藤 陽乃(聖霊)
 仲 佑菜(栄徳)
- [2年女子複・14組]
 優勝=小林・人見(聖霊)
 準優勝=藤岡・山中(長久手)
 第3位=神戸・加藤(旭野)
 秋田・山本(旭野)

◆コーチング禁止です=試合中のプレーヤーに対するあらゆる種類、手段による情報伝達、助言、指示等はすべてコーチングとみなされます。試合中断中なら許されますが、チーム対抗戦でのキャプテンによるもの以外は、コーチングは一切許されません。《JTA規則30》

水野組が優勝

壮年・レディ
ース大会



の嶋・奥村
組(後左)



優勝の神村
野口(後左)

レディース 河合・寺田組 輝く2連覇

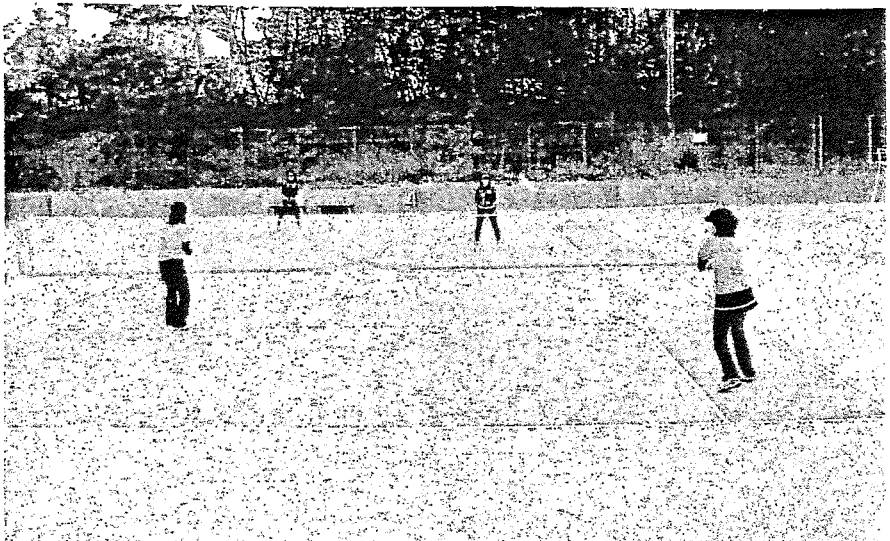
嶋・奥村組、猛追届かず

「壮年の部」準決勝は、高木・水野組―森田・森田組、嶋・奥村組―山田・川島組の対戦。高木・水野組、嶋・奥村組がともに6―1で快勝して進出。決勝は高木・水野組のリードで4―1から5―2へ。後のない嶋・奥村組が奮起。足ケインを起こしながらも猛追。4―5と迫ったが、力尽きた。高木・水野組は初優勝、高木個人は5度目のV。伴

今年最終戦「壮年・レディース大会」は11月29日(日)午前9時から市民公園Aで開催。壮年の部(45歳以上の男子複・22組)は高木順(協会)・水野斉(ひとし・フリー)の義兄弟ペアが初優勝。レディースの部(40歳以上の女子複・25組)は河合利江(ロング・ロング・ロング)・寺田ひとみ(丸新)組が2連覇を達成した。

《成績》

- ＜壮年の部＞
優勝＝高木 順・水野 斉 組
(協会・フリー)
準優勝＝嶋 利男・奥村 慎二組
(ロング・ロング・ロング)
第3位＝山田 賢蔵・川島 修組
(旭サナック)
森田 洋一・森田 寛組
(フリー)
- ＜レディースの部＞
優勝＝河合 利江・寺田ひとみ組
(ロングロングロング・丸新)
準優勝＝神村みはる・塚本 聡子組
(フリー)
第3位＝加藤ゆかり・加茂 冷子組
(MATC)
伊藤奈穂・野口由紀子組
(フリー)



「レディースの部」決勝を戦う河合・寺田組(奥)と神村・塚本組(手前)

侶の実弟・水野は今秋季大会1部準優勝の実力者。3決は大接戦。山田・川島組が7―5で逆転勝ち。

＜壮年・レディース この20年の優勝ペア＞

年	[壮年]	[レディース]
1996	菅野英男・岡田吉雄	橋本正子・長江勝子
1997	中路義男・黒野真義	長谷川・足立
1998	黒野真市・中小路義男	鈴木時子・長江勝子
1999	高木順・横山高雄	牛田千鶴・川崎智子
2000	高木順・横山高雄	鈴木時子・高木淳子
2001	田中俊雅・喜多幸雄	江口ひとみ・加茂冷子
2002	横山高雄・高木順	鈴木時子・高木淳子
2003	横山高雄・岩本洋光	吉村鮎美・飛山るみ子
2004	松元一彦・高木順	江口ひとみ・渡辺和代
2005	田中俊雅・喜多幸雄	安江真理子・高原淳子
2006	喜多幸雄・稲垣将樹	高木淳子・松原由布子
2007	古賀昭一・稲垣将樹	高木淳子・小笠原まり子
2008	古賀昭一・稲垣将樹	高木淳子・小笠原まり子
2009	横山真和・加藤昌也	高木淳子・小笠原まり子
2010	古賀昭一・稲垣将樹	作石節・吉村鮎美
2011	岩崎正人・近藤峰夫	高木淳子・松原由布子
2012	岩崎正人・金川誠二	河合利江・大島美香
2013	加藤昌也・三浦正光	作石節・吉村鮎美
2014	加藤昌也・水流忍	河合利江・寺田ひとみ
2015	高木順・水野 斉	河合利江・寺田ひとみ

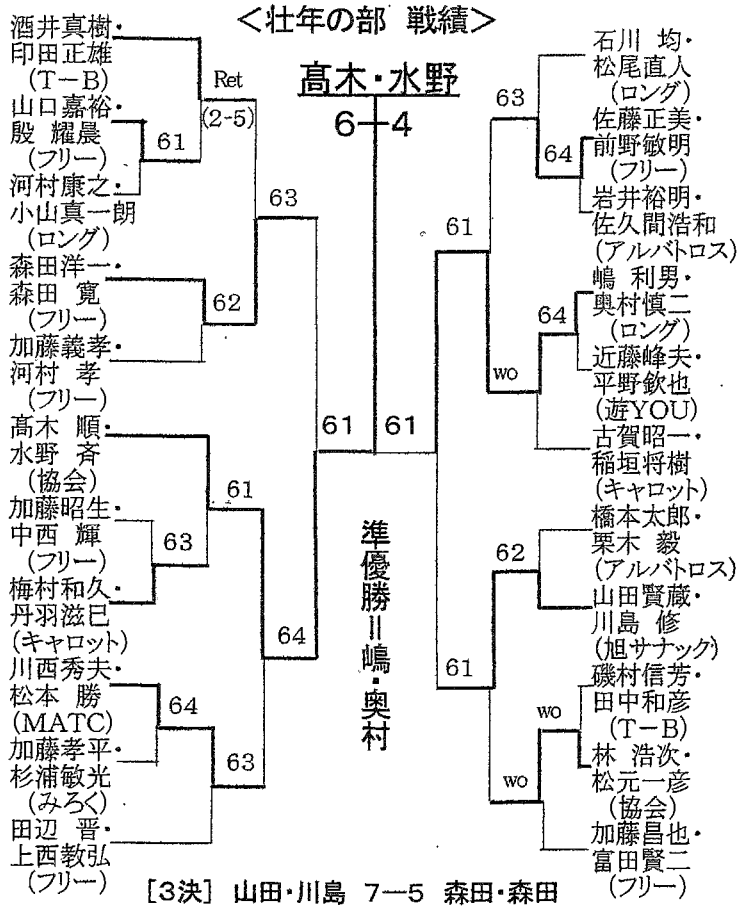
ペアでお揃いのウェア、華やかなレディースの部。準決勝の対戦は、河合・寺田組―伊藤・野口組、神村・塚本組―加藤・加茂組。伊藤・野口組を6―3で下した河合・寺田組と、加藤・加茂組に6―4で競り勝った神村・塚本組の決勝。河合・寺田組が手堅い攻守で6―1で勝って2連覇。河合は3度目のV。神村・塚本組は初戦からタイプレ2試合を含む接戦の連続で、決勝までにかなり力を消耗したのが響いた。3決は加藤・加茂組が6―1で押し切った。

神村・塚本組「疲れた」

高木順

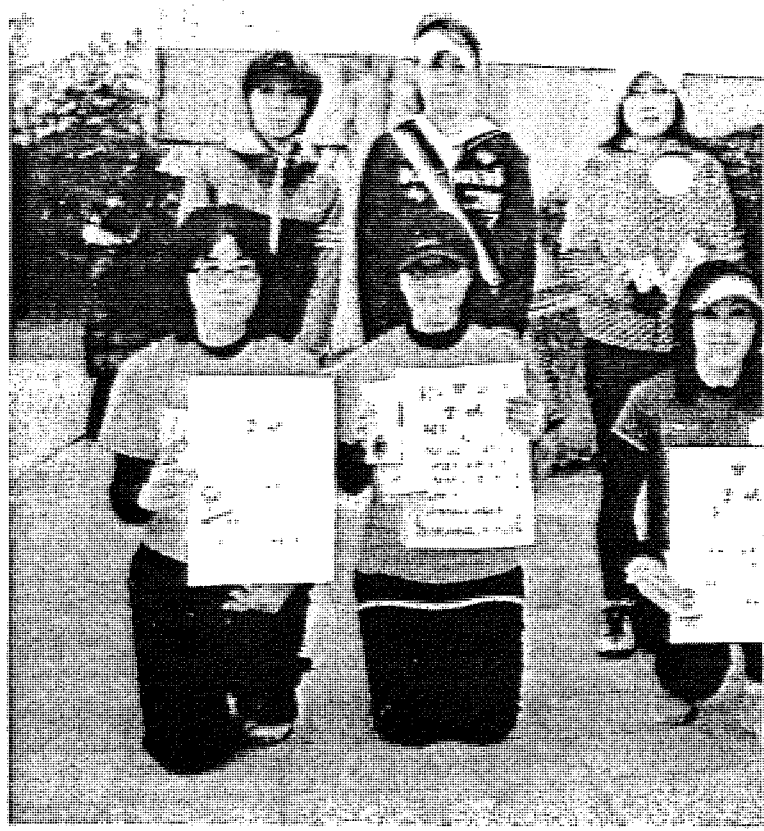
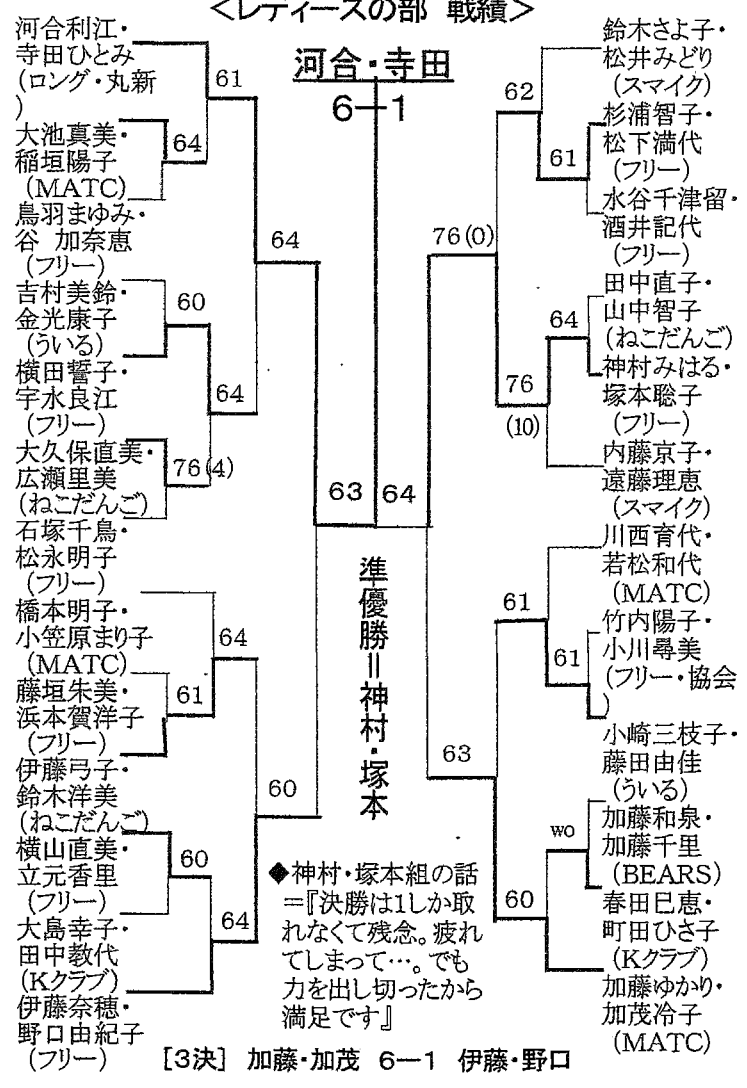
壮年

<壮年の部 戦績>



「壮年の部」で優勝した高木・水野組(前右)、準優勝組(前左)、第3位の山田・川島組(後右)と森田・森田組(後左)

<レディースの部 戦績>



「レディースの部」を2連覇した河合・寺田組(前右)、塚本組(前左)、第3位の加藤・加茂組(後右)と伊藤・野口組(後左)

56分46秒 新記録はならず

協会は12月13日(日) 瀬戸近郊駅伝男子2部に4度目出場。「STK」4走者が懸命にタスキをつないで力走。協会記録の56分05秒に迫る56分46秒の25位でゴールした。大脇、梅村が好走。午前10時11分号砲。1発!1区4度目の大脇

「STK」瀬戸駅伝を快走

錦織サイン入り「まのタスキ」を手に、右から大脇、梅村、大島、岩成の4選手



◆男子2部 56分46秒
1区(3.4km)大脇敬治 14分17秒 区間21位
2区(1.8km)梅村和久 7分55秒 区間23位
3区(4.6km)大島徳洋 19分03秒 区間23位
4区(3.6km)岩成洋平 15分31秒 区間36位 (65チーム中25位)

「成績」

《STKの成績》
第60回 59分27秒 52位 (大脇、近藤、大石、中垣)
第61回 56分05秒 36位 (大脇、大石、中垣、岩崎)
第63回 62分44秒 37位 (川西秀、近藤、川西健、稲垣)
※参考 [瀬戸走行会議所] 第63回 56分20秒 17位 (大脇、中垣、大島、滝川)
第64回 56分46秒 25位 (大脇、梅村、大島、岩成)

が飛び出す。登りに耐え、最後の直線を力走。14分17秒(21位)で梅村につなぐ。梅村が8分を切る7分55秒、20位で最長3区の大島にタスキを託す。昨年経験の大島が快走。14秒縮める19分03秒で岩成にリレー。
声援うけ岩成スタート
21位でタスキを受けたアンカー・岩成。あと1km、1区残り保育園前で協会走路員が大声援。下りを懸命のスタート。15分31秒でゴール。総合56分46秒。記録更新はならなかった。
沿道の観衆に協会を大いにPRしました。走路員皆様お疲れさま。「見るより走れ」次回走者を募る。(近藤)

大会に出場する会員の方・新加入の方、ともに事前に継続または新規加入の手続きを済ませて下さい。従来の「大会当日に会費納入」はできません。納入は、2月の理事会、3月の春季テニス教室、4月からの月4回の練習会の場でお願います。交付される領収書兼仮会員証(正規の会員証は後送)を保管して下さい。大会申込書には氏名等のほか会員番号または振り込み番号の記入が必要となります。

銀行振り込み ご利用を

会費納入は銀行振り込みもご利用下さい。
瀬戸信用金庫 共栄支店(店番008)
口座番号 0269862
瀬戸市硬式テニス協会
※振り込みされた方は下記宛に連絡頂けると助かります。
メールアドレス setocity.tennis@gmail.com

2016年 行事日程

★協会理事会 & 親睦大会

2月14日(日)午前11時～午後1時。体育館で。午後1時～市民公園で親睦大会。

★春季テニス教室

3月6、13、20日の日曜3回。午前9時～午後1時。市民公園A。市内在住在勤在学者または協会員。参加費=1人4500円。先着60人。受付=2月1～24日。予備日=3月27日(日)

★第31回 瀬戸地方高校生大会

3月23日(水)、24日(木)。午前7時～午後5時。市民公園A・B。瀬戸近郊高校生。単・複1の団体戦。参加費=1チーム3,000円。予備日=3月25日(金)。学校関係者に案内

男子単・西岡 V 女子複・大前組

勝は、西岡良仁(ヨネックス・津市出身・20歳・左利き)写真!!がクドリヤフツフ(ロシア)を6-3、6-4のストレートで下して初優勝。第2セットはキープが続いた5-4からの第10ゲームでストロークを左右に深く打ち込んでブレイクに成功、初Vを決めた。



ダンロップチャレンジ豊田大会(11月29日まで)男子単決

ダンロップチャレンジ豊田大会(11月29日まで)男子単決

◆西岡の話「球足の速いコートで勝つのは自信になる。来季はもっと勝ちたい」
男子複はクライン(英国)・リリー(豪州)組がゲイン(伊)・易(台湾)組を下して優勝。
女子単はフット(クロアチア)がクムクム(タイ)に6-4、4-6、6-4で競り勝って優勝。
女子複は大前綾希子(島津製作所)・ペンタン(タイ)組が田中優季(知多市出身)・メディカルラボ・クムクム組にゲーム1-1後のマッチタイブレーを11-9で辛勝、初V。
◆準備勝 田中の話「地元開催で声援も多く、絶対勝ちたかったが...。来年必ず優勝したい」

<男子単準決勝以降>

添田 豪 20
片山 翔 20
江原弘泰 途中棄権
内山靖崇 76 64

<男子複決勝>

綿貫・綿貫 20
佐野・小ノ沢 62、61

<女子単準決勝以降>

桑田 寛子 20
田中 優季 20
鮎川 真奈 62 63
瀬間詠里花

<女子複決勝>

井上・宮村 21
久見・高畑 64、67、62

<混合複決勝>

江原・鮎川 組が棄権。綿貫裕介・二宮真琴組(橋本総業)が2連覇

内山が添田倒し初V

全日本・単 女子は桑田初優勝

全日本選手権(11月8日まで)・有明)男子単は第2シード・内山靖崇(北日本物産・23歳)が第1シードの添田豪(GODAI)を破って初優勝。添田は6年ぶりの出場、3度目Vを逃した。決勝第1セットのタイブレー。添田は6-1、6-1、6-1で破って初優勝。添田は6年ぶりの出場、3度目Vを逃した。決勝第1セットのタイブレー。添田は6-1、6-1、6-1で破って初優勝。



添田を破って初優勝した内山靖崇 瀬間に快勝し初優勝の桑田寛子

田の6-1、2から内山が6連続得点で大逆転。第2セットも6-1、4で制した。(8面に関連記事)
◆内山の話「テニスを始めた頃から目標の大会。まして尊敬する大先輩・添田さんに勝って優勝なんて...頭が真っ白。この優勝をきっかけに4大大会で活躍できる選手になりたい」
男子複は綿貫裕介(橋本総業)・綿貫陽介(グローバルTA)組が佐野(伊予銀行)・小ノ沢(イカイ)組に6-1、2、6-1で完勝し初V。
24歳・桑田、瀬間に快勝
女子単はプロ3年目で第1シードの桑田寛子(島津製作所)・24歳が第4シード・瀬間詠里花(橋本総業)・26歳に6-1、2、6-1、3で快勝して初優勝。
◆桑田の話「ぜひ獲りたいタイトルだったので、とてもうれしい」
女子複は久見香奈恵・高畑寿弥組(橋本総業)が井上(レスポ)・トサツクジヤン(宮村(フリー))組に競り勝って初優勝した。

愛知 3年ぶり4度目優勝

新潟、福岡を連破

ソニー生命カップ第37回全国レディース決勝大会(11月14日)まで、東京昭島、昭和の森で愛知が3年ぶり4度目の優勝を果たした。各都道府県予選大会の3強141組が集う団体戦。婦人ダブルスの松舞台。

愛知は初戦2回戦で鹿児島、3回戦で大阪に快勝。準々決勝で神奈川を下して4強入り。準決勝は新潟に2-1、福岡との決勝も2-1で競り勝って王座を奪還した。3位は兵庫を倒した初進出の新潟。

◆選手ら喜びのひととき
滝沢「最後まで強い気持ちで戦った山田「滝沢さんのボールを信じた」
沢田「いいメンバーがそろっていた」
石橋「チームを引っ張る気だった」
竹田監督「ありがたい一言です」

◆愛知代表の3ペア
吉見由佳・小林宏美組 石橋有美・沢田あゆみ組
滝沢信子・山田有華組 監督=竹田恵美子

全国レディーステニス大



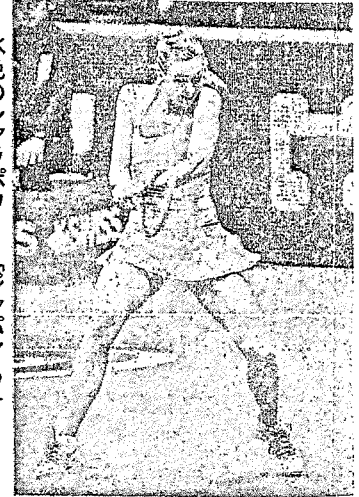
4度目の優勝を喜び愛知チーム

錦織、シヤラポワラチーム戦

神戸でプレミアリーグ

2014年に新設された男女混合チーム団体戦の国際イベント「インターナショナル・プレミアリーグ」

(IPTL)の日本ラウンドが12月2日〜4日、神戸ワールド記念ホールで開かれた。日本では初の開催。



水色のシヤラポワラ「ジャパン・ウオリアーズ」の一員として単と混合複に出場

引退翻し五輪連覇!

「ロンドン五輪でやめようと思っていた」上地(かみじ)結衣(いぶき)が翻意。「リオで金メダルを取り、東京で連覇が目標」と力を込める。

車いすテニス女子のエース。21歳。生まれつき両脚に障害があり、11歳で車いす生活に。15歳で日本代表に成長したが兵庫・明石商高卒業後の進学や就職を優先し、一旦競技断念を決めた。初出場の12年ロンドン大会は8強に終わったが男子の国枝慎吾らのプレーに観客が熱狂する世界最高峰の舞台に感動。「続けたい!」この舞台の決勝の場に立ちたい!と引退撤回を決意した。来年・リオ、5年後・東京「金」に照準を合わせる。

誓う上地 結衣 車いす女子



引退を翻意、リオと東京「金」をめざす上地

日本1・内山照準 「世界100位入り」

全日本選手権で添田を破って初の日本1になった内山靖崇。世界ランクはまた200位台。

「世界でも戦える!」と自信を持ったのは14年2月のデ杯ワールドグループ・カナダ戦。錦織と組んで複に起用され、4大会8勝のネスター・ダンセビッチ組を倒した。あれからもうすぐ2年。世界ラ



内山目標「世界100位内」

ンクはなかなか上がらない。15年初めからスペイン・バルセロナに練習拠点を移した。ラリーが長

選手の世界ランク (12月初め)

▽男子	錦織 圭	8位	主 太郎
	ダニエル 西岡	96位	良仁 馬
	伊藤 洋	117位	藤 馬
▽女子	居比野 美	54位	土比良 菜緒
	伊達 奈	66位	野 良
	伊達 公	81位	比 良
	伊達 公	182位	達 公

ルスでモンフィス(仏)を6-4で下したが、複は4-6で落とした。シヤラポワは淡いブルーのウエアでシングルと混合ダブルスに出場し、錦織とともに会場を大いに沸かせた。年内にアジア5か国を転戦する第1戦。勝ってもポイントは付かないが、出場ギヤラは減法高額という。試合後に錦織は「レジェンドの選手とも一緒にできて、幸せな時間だった」と笑顔で語った。

クイズ3Q

Q1 11ツアーファイナル、ジョコビッチV4。今季何勝?
Q2 錦織、今年末で何歳?
Q3 全国レディース、愛知が優勝。決勝の相手はスコアは?

く続くクレイコートでの練習で「粘りが出て来た」という。添田との決勝も振り回されても食らいつく姿勢が光った。この優勝をバネに世界100位入りをめざす。

あつぽんニュース



○：話題の五郎丸ポーズ。両指を合わせ心でつぶやくこのキック入れたら五重丸「なんちゃって。テニスでも重要なルーティーン(お決まりの動作)。集中力を高め、落ち着きを生みます。○：二ノド元過ぎても熱さ忘れず。「戦争法の勢力には絶対に票は入れませぬ。総玉砕」総懺悔に似た「億総活躍」って意味不明。効果「有矢無矢」のまま次々「猫だまし」の矢。無駄の連続。○：協会活動、総会にて本年終了。最終戦「壮年・レディース」、レディースは河合・寺田V2。神村・塚本組、腕上げてファイナルの健闘。壮年は高木・水野組ガツチリV。68歳・会長なお快調。来季もご苦労ですが、お願いします。○：今号、瀬戸駅伝直後の発行予定がプリンター故障で遅れました。駅伝は協会チーム頑張ってPRしましたよ。新記録は次回の楽しみに残しました。(近藤)

「訂正」前号 秋季大会男子2部戦績中、岩井・佐久間・杉浦・増田は「7-6(3)」の誤りでした。お詫びして訂正します。

会報「STKI」

協会業務部発行。創刊号は1975年(昭和50年)9月6日付け。98年4月から定期刊行。原則隔月発行。第1号〜10号は梶田俊幸・元理事、2000年以降は理事・近藤峰夫が制作担当。会員に郵送。

【次号は3月末】

◆瀬戸市テニス協会は会員を募集しています。初年度年会費3000円+入会金1000円。次年度から年会費のみ。市内在住または在勤者は今季も入会金免除。会員は大会出場原則無料。月4回の練習会、夏秋の森林練習会、指導者講習会参加、旭對抗戦出場もOK。